



## EVIDENCE

performance of twelve minutes - 2013

During my choreography, I inject some black and red ink through very thin and transparent tubes of silicone sewn on the large white kimono I wear. Prefilled syringes are hidden behind my belt (obi). The ink flowing reveals drawings that seem to appear magically on the different parts of my kimono. While presenting them one by one to the public, I dance and I move slowly with all the traditional calm of the Empire of the Rising Sun. The revealed figurative motives respond to my songs and «haiku» declaimed in French on the *Illusion* piece for koto by the Japanese composer Sawai Hikaru.

This performance with zen aspirations is the fruit of an introspection and a self-irony work. I talk about my new life in Paris, my agenda and activities in this beautiful, historical and vibrant city. I refer to the places I like, which attract me or calm me in this early autumn. I chose the traditional Japanese costume as visual supports to the story I tell. Nature and green initiatives are also very present in my composition.



Paris sur tatamis  
Paris sur tatamis

Mes enfants sont à l'école... J'ai du temps pour mon café.  
Mes enfants sont à l'école... J'ai du temps pour m'évader.  
J'ai du temps pour m'inspirer.... respirer.... re-garder les gens

J'ai froid aux pieds  
J'ai pas vu passer l'été  
J'ai froid aux pieds  
J'ai pas vu passer l'été

Soyons mobiles  
Et souples de la tête !

Bio en ville  
Jardin potager  
Miel de bitume

Bio en ville  
Jardin potager  
Miel de bitume

Faire un tour au Printemps en automne

Je suis yin / tu es yang  
Je suis yin / tu es yang

Faut pas rajouter des problèmes, où y en a pas !  
Faut pas rajouter des problèmes, où y en a pas !  
C'est bien propre aux femmes, ça ?!  
Faut pas !  
C'est bien !

Heureusement qu'il y a les muséeees  
Pour se calmer...  
Pour se calmer...

とは自身で勉強すればよいのだから。  
もうひとつは、スイス出身のジュヌ  
ヴィエーヴ・ファール・ペトロフが自演  
している『EVIDENCE』というパフォー  
マンス。これはつい最近、私が振り付けを  
手伝ったのだが、衣裳や髪のアイデア、  
製作は本人である。着物の形をした白  
い衣裳の表面に、透明の管が施されて  
いる。唄い踊りながら管に色のついた液  
体を流し込むと、管で形作った絵（コク  
ト）的な、一筆描きの画が顕れる。  
特筆すべきことは、この作品は着物  
を使う必然性があるところである。た  
だの日本趣味、異国情緒を入れる為に  
着物を使っているのではない。洋服が、



★Dancer, Costume, Wig: Geneviève Favre Petroff 2013

身体に沿って機能的に作られているの  
に対し、着物はその中にある肉体を無  
視し、平面的、絵画的な世界を展開して  
いる。両袖を合わせると顔の絵が形成  
されるので、合わせる仕草に必然性が  
ある。唄のリリックと振りが描かれてい  
るものに、背中の虎の絵が顕われると  
きには虎の詞、というようにリンクして  
いる。ロンドンで仕入れた靴等がパンク  
色を添えている、等から味付けにもセン  
スが伺える。  
現代美術系のパフォーマンスは、とか  
く一瞬芸になりがちなのに、これには時  
間芸術の計算もある。液体が管を通っ  
て流れ、ゆっくりと絵が顕われていく速



## Presentations

Perform Now!#3, Gaswerk, Winterthur (Oct. 2013)  
Vallée de la Jeunesse, Ferme Asile, Sion (Dec. 2013)

## Crédits

Texts, Costume & Performance : Geneviève Favre Petroff  
Music : Illusion by Sawai Hikaru  
Sewing : Ma Belle Demoiselle  
Advice Dance : Juju Alishina  
Video Capture : Vania Jaikin Miyazaki



Cover ArtHabens Magazine Winter'14

度、その時間と音楽の流れが一致し、振  
りがリンクされている。それを試行錯  
誤しながら管の配置を換え、一致するこ  
ろまで辿り着くのは全て手作業でな  
くては出来ない。そこに大変なローテク  
作業が要求されるところにも感心する。  
そしてこれらの作品は、どれも根底  
に流れる精神が明るい。乾いて澄んでい  
る。古典の人々にある思い入れの深さ  
や強い哲学、拘りや欄がないからこそ  
軽いフットワークで表現が出来るのだ  
ろう。

## 簡素な日本文化

伝統文化そのものでも、POPでも

なく、その混合でもない、が、日本の現  
代的なカルチャーとしてフランスで評  
価されているものをここで挙げたい。シ  
ンプルでありながら奥の深いものを感じ  
させるすっきりとした世界観。  
ダンスで例を挙げると、勅使河原三  
郎の舞台は、和楽器も着物も登場しな  
いが、実に日本的なスタイルである。欧  
米で仕事をする日本の建築家、デザイ  
ナーが提供するもの、そういう簡素、高  
品質、ハイテクな日本を強調するもの。  
安藤忠雄、磯崎新の建築、三宅一生の服  
飾デザイン。グラフィック、ウェブデザイ  
ンでも、日本人の洗練されたセンスは  
世界に受け入れられている。  
この禅的な静謐、龍安寺の石庭のよ  
うな無駄の省かれた侘び寂びの禅やミ  
ニマリストの哲学を表現した作品・製  
品。不必要な加工も色も削ぎ落とした  
無印良品や統一感のあるユニクロのバ  
リ店の商品は、日本的なものとして、素  
直に評価される。フランスで無印良品  
やユニクロの製品は、決して安くはない  
ので、格安店のイメージは全く無い。  
日本の古い映画では、昼間は寝具は  
押し入れの中に仕舞われて、何も置か  
れない畳の部屋となる。そのすっきり感  
は感動的である。家具や調度がかここ